

業績目録

第 53 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 20 年 10 月 23 日・24 日 於 神戸市

「血中 AMH 値は ART における採卵数と OHSS リスクを予測する」

中原裕子¹, 山野辺千沙¹, 松下克子¹, 濱田啓義¹, 筒井建紀², 分野由佳里¹, 西尾京子¹, 熊谷恵¹, 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²大阪大学医学部産婦人科

第 54 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 21 年 11 月 22 日・23 日 於 石川県

「ART における結果予測因子としての血清 AMH 値の意義」

中原裕子¹, 山野辺千沙¹, 松下克子¹, 濱田啓義¹, 筒井建紀², 西尾京子¹, 熊谷恵¹, 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²大阪大学医学部産婦人科

第 13 回日本 IVF 学会 平成 22 年 9 月 18 日・19 日 於 大阪市

「自己皮下注射が可能な遺伝子組み換え hCG 使用による ART 成績の検討」

中原裕子¹, 畑毛一枝¹, 西尾京子¹, 池端佑香¹, 荒木康久², 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²高度生殖医療技術研究所

第 55 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 22 年 11 月 11 日・12 日 於 徳島市

「ICSI 不成功症例における PICSI による受精卵胚質改善の試み」

中原裕子¹, 畑毛一枝¹, 荒木康久², 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²高度生殖医療技術研究所

第 14 回日本 IVF 学会 平成 23 年 10 月 22 日・23 日 於 東京都

「臨床における精子 DNA 断片化検査の意義」

中原 裕子, 朝倉 寛之

第 56 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 23 年 12 月 8 日・9 日 於 横浜市

「精子 DNA 断片化率 (DFI) は ART 妊娠の予後に影響する」

中原裕子¹, 畑毛一枝¹, 谷岡睦美¹, 古川武子¹, 荒木康久², 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²高度生殖医療技術研究所

第 30 回日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 24 年 8 月 30 日・31 日 於 大阪市

「39 歳以下の紡錘体像の有無による ART 臨床成績の検討」

中原 裕子¹, 森橋 諒¹, 荒木 康久², 朝倉 寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²高度生殖医療技術研究所

第 57 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 24 年 11 月 8 日・9 日 於 長崎市

「年齢別の紡錘体可視/不可視における ICSI 成績」

中原裕子¹, 荒木康久², 朝倉寛之¹

¹医療法人愛生会扇町レディースクリニック ²高度生殖医療技術研究所

第 58 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 25 年 11 月 15 日・16 日 於 神戸市

「クロミフェンクエン酸塩と FSH/hMG を併用する低刺激 Antagonist 法における ART の有効性の検討」

中原 裕子, 長池 未郷, 谷岡 睦美, 古川 武子, 西尾 京子, 朝倉 寛之

第 2 回関西生殖医学集談会、第 46 回関西アンドロロジーカンファレンス合同研究会 平成 26 年 3 月 1 日 於 大阪市

「ART 患者による特定不妊治療助成制度への申請状況の分析」

長池 未郷, 中原 裕子, 山内 博子, 西尾 京子, 朝倉 寛之

第 59 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 26 年 12 月 4 日・5 日 於 東京都

「40 歳以上の反復着床不全症例における有効な胚移植方法の検討」

中原 裕子, 長池 未郷, 朝倉 寛之

「39 歳以下の反復着床不全症例における凍結胚移植の成績検討」

長池 未郷, 中原 裕子, 朝倉 寛之

IFFS/JSRM International Meeting 2015 平成 27 年 4 月 26 日～4 月 28 日 於 横浜市

「The validity of laboratory and clinical advantages of culture dish tested with biological QC test.」

Yuko Nakahara, Misato Nagaike, Mai Shimizu, Hiroyuki Asakura

第 33 回日本受精着床学会総会・学術講演会 平成 27 年 11 月 26 日～11 月 27 日 於 東京都

「卵巣機能低下患者における二段階採卵の有効性」

長池 未郷, 中原 裕子, 朝倉 寛之, 西尾 京子

第 61 回日本生殖医学会学術講演会・総会 平成 28 年 11 月 3 日～11 月 4 日 於 横浜市

「タイムラプス動態評価を用いることにより培養 3 日目で良好胚盤胞になりうる胚を予測できる」

中原 裕子, 長池 未郷, 朝倉 寛之

「精子における低厳密正常形態率は低い IUI 妊娠率を予測する」

長池 未郷, 中原 裕子, 山崎 江里, 朝倉 寛之